

代 表 質 問

3月8日の本会議において、市長の施政方針に対する代表質問を行いました。

主な質問と答弁の要旨を掲載しています。

なお、誌面の都合上、一部掲載順を変更しています。



公明党議員団

新型コロナワクチン接種の円滑な実施を！ 関西将棋会館の高槻移転と スケートボードパーク設置に期待！

五十嵐秀城 ※笹内 和志 高島佐浪枝
灰垣 和美 三井 泰之 宮田 俊治
吉田 章浩 吉田 忠則 ※は発言者

新型コロナウイルス接種 体制整備の課題は

議員 新型コロナワクチン接種体制の整備について、課題解決に向けた取り組みを伺います。

市長 ワクチンの接種を円滑に進めるには、迅速かつ丁寧な情報提供が必要と認識しています。医師会や薬剤師会の皆様のご意見を基に市域の接種実施体制を

構築するとともに、接種開始前に集団接種会場の検証を実施し、課題の解消を図ります。また、市民の方には、広報誌等の活用のほか、コールセンターによる相談体制の確保等、今後も丁寧な情報提供に努めます。

市営バス事業 重要課題等への対応は

議員 市営バス事業では、北部山間地域3路線への対応等、経営上の重要課題が残存していますが、アフターコロナに対応した計画の見直し等が必要な中での取り組みを伺います。

市長 市営バス経営戦略では、市営バス事業の強固な経営基盤の確保に向けた取り組みの実施により、今後10年間で収支均衡を図るとしてまいりました。しかし、新型コロナウイルス感染症により利用者が減少し、アフターコロナへの対応が喫緊の課題と認識しています。そのため、令和3年4月から利用実態に即したダイヤ